



2015
平成27年
第51号



謹賀 新年



ぬく森職員



平成27(2015)年、

新年を迎えて



社会福祉法人 ともいき福祉会 理事長

桑原正則

新年明けましておめでとうございます。

利用者の皆様を始め、ご家族ならびに、日頃からご支援をいただいている皆様方に於かれましては、平成27年の初春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は格別のご支援ご協力を賜り、慎にありがとうございました。ここにあらためて厚く御礼申し上げます。

昨年、御嶽山の噴火、長野県の地震、広島県の大雨による土砂崩れなど多くの災害が発生し、尊い命が失われました。一刻も早い災害復旧が進むことを祈っています。被災された皆様方にお見舞い申し上げます。

ぬく森においても、日頃から自然災害に対する備えをしっかりと整えておかなければと痛感する次第です。

一方、政治では消費税の8%から10%への増税が1年半見送られることとなりました。アベノミクス効果により不況から脱しつつありますが、このところの円安の傾向もあり輸入品の値上がりなど、一般家庭においては景気回復の実感が得られるまでにはもう少し時間がかかると思います。このような状況の中、衆議院を解散し衆議院議員通常選挙が行われました。

また、東京～名古屋間を40分で結びニア中央新幹線の着工が認められ2027年の開通に向け本格工事が始まるといううれしいニュースもありました。

私どもとしましては、高齢者の方々の安全で安心な暮らしと、そこで働く福祉スタッフの安定した職場環境が、永続的であることを願うばかりです。

今年は犬山市羽黒安戸南地内において建設を進めてまいりました「特別養護老人ホームぬく森・第二」が昨年完成し、2月に開所の予定です。工事中、地域の皆様にはご迷惑をお掛けする事もあったかと思いますが、今後は皆様方にご利用いただけますよう職員一同誠心誠意努めさせていただきますので、よろしく願いいたします。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

この先どのような社会情勢になろうとも、ご利用いただける皆様に対し、「介護サービスの質」を低下させることなく、更に向上させ、安定した健全な運営を続けることが使命だと考えております。利用者様の喜びが私どもの喜びであり、そのために、職員一同鋭意努力を続けております。

今後、法人一丸となって、創建の精神である「共生の思想」を礎に、一層の職員能力の向上と、サービスの質の向上に努めて参ります。何卒、本年も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様方のご多幸をお祈りいたしまして、新年を迎えてのご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶



特別養護老人ホーム ぬく森 施設長

平松信治

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては今年も良いお正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃は「ぬく森」に対し格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年は犬山市羽黒安戸南地内において建設を進めてまいりました「特別養護老人ホームぬく森・第二」を2月に開所する運びとなりました。これからは地域の皆様方にご利用いただけるよう職員一同頑張っておりますので、引き続きご支援をいただきますようお願いいたします。

また、昨年は御嶽山の噴火や長野県内において地震が発生するなど、この地域でも東海、東南海、南海3連動地震がいつ発生してもおかしくないと言われております。「ぬく森」では利用者様の安全確保はもとより、地域の皆様の避難場所としてもご利用いただけるよう施設の維持管理に万全を期してまいりたいと考えています。

昨今では介護福祉施設で働く人材不足の状況が続いており、人材の確保対策が喫緊の課題となっております。

「特別養護老人ホームぬく森・第二」の開所もあり、これまで以上に介護士・看護師等職員の確保に全力で取り組んで参ります。

一方、国においては特別養護老人ホーム入所基準が要介護度3以上に改められると聞き及んでおります。さらには介護報酬のマイナス改定も予想されるなど、施設を運営する者としていたしましては大変厳しい状況が続くことは否めません。

そのような状況の中にあっても、ぬく森の職員は常に利用者様の立場に立って、献身的に毎日の業務に精励してきています。

利用者様に心から満足していただける施設を目指し、懸命に努める職員を誇りに思うと同時に、福祉の理想に燃え、黙々と介護の仕事をする職員に対し、感謝の気持ちでいっぱいです。

「ぬく森」は今後も地域における福祉の中核的な担い手として、なお一層の努力を続けてまいります。今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。

あけましておめでとうございます

ケアする喜び



犬山市長

山田拓郎

新年あけましておめでとうございます。本年も皆様にとりまして、充実した年となりますようご祈念申し上げます。

さて、本年は待望の「ぬく森・第二」がいよいよ竣工を迎え、ともいき福祉会の関係者の皆様はもちろんのこと、犬山市にとりまして記念すべき年となりました。超高齢化社会となり、介護サービスの受け皿を、単に量だけで捉えるのではなく、質を見ていくことも重要です。

その点「ぬく森」は、スタッフの皆様が明るく献身的に従事され、まさにその名の通り、ぬくもりに満ちた施設風土を感じます。今回の「ぬく森・第二」の竣工により、量と質の両面が充実することは、大変喜ばしいことと思います。

話が少しそれますが、アメリカのパッチ・アダムスという医師は、クラウン（ピエロ）の格好で患者を楽しませ、愛とユーモアを医療に取り入れました。彼は「ケアする喜び、あなたは私だ」と言っています。これは、相手を自分に置き換えると、ケアされて癒されるのも自分であり、ケアする喜びは相手と自分の共同創造であるとの意味です。

「ぬく森」からは、入居者と従事者の双方の喜びが伝わってきます。これからの展開を大いに期待しています。

年頭のご挨拶



ともいき家族会 会長

横田 強

新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたり「ともいき家族会」会員を始め地域の皆様には、ご家族お揃いで清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は「ともいき家族会」の運営・活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

日本経済は、アベノミクス効果により一部において経常収支が赤字から黒字に好転する企業もあり明るい兆しが見られますが、一方で円安による輸入品の値上がりなど、一般家庭では景気の回復を実感するまでには至っていない状況であると感じています。今後の政治に期待をいたしたいと思っております。

また、御嶽山の噴火や長野県内における地震の発生などにより多くの人の命が失われましたことに謹んでお悔やみ申し上げます。

こうした状況の中、名古屋～東京間を40分で結ぶリニア中央新幹線の2027年の開業に向けた工事の着工といううれしいニュースもありました。

そうした中、福祉業界では特別養護老人ホーム入所基準の重症化対策（要介護度3以上）、介護保険自己負担限度額の引き上げ（1割負担から2割負担）などが、国において決定されたと聞いています。我々、家族会の会員としましては介護が必要になった時に入所できる施設の確保など、高齢者の方々が自宅や地域で安心して暮らし続けていくことができるよう、これまで以上に社会保障の充実を望んでやみません。

社会福祉法人ともいき福祉会では、「特別養護老人ホームぬく森・第二」を犬山市羽黒安戸南地内に特別養護老人ホーム100床、ショートステイ20床をユニット型として整備し、2月にオープンの予定であると伺っております。

このことは、犬山市、とりわけ地域社会においても特別養護老人ホーム入所待機者の解消につながり、高齢者のご家族にとっても朗報です。

家族会としましては、皆様が今後、二箇所の施設をご利用になりますので、最善の方法を検討してまいりたいと考えております。

「ぬく森」は理事長はじめ職員の皆さんの努力により、常に質の高い「介護サービス」が提供されている施設です。これからも地域福祉の充実のため、先頭に立って牽引していただきたいと願っております。

最後に、ご入所者並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



Merry Christmas

特養ぬく森「本館」

日時：12月21日 午後12時00分～
場所：特別養護老人ホームぬく森・特設会場

ぬく森では、毎年12月に4大Xmas会を開催します。先鋒として特養本館が開催しました。リーダーの林君を中心にお昼のお寿司パーティーから特設会場でのクリスマスイベントまで利用者様やご家族様も一緒に、職員の余興を楽しんで頂きました。

【余興内容】

- ・3階担当職員の合唱(森・加藤・伊藤・林・小島・濱岸)
- ・2階担当職員の独唱(脇谷)、クラリネット演奏(片岡)、ピアノ演奏(和田)、ハンドベル演奏(橋本・山下・永井)



特養ぬく森「新館」

日時：12月24日 午後12時00分～
場所：特別養護老人ホームぬく森・特設会場

クリスマス・イブに4大Xmas会の第二弾、次鋒を務める特養新館がXmas会を開催しました。お昼のパーティーは「すき焼き」です。各ユニット独自のすき焼きで楽しんでいました。特設会場でのクリスマスイベントの司会は青木さん、余興に司会に踊りと大車輪の活躍でした。迷走マジック、ギターの弾き語り&クラリネットなど、あっといふ間の1時間。楽しい時間を過ごせました。

【余興内容】

- ・ピアノ連弾(青木・内山)
あら野のはてに～アメージング・グレイス
～もろびとこぞりて～きよしこの夜 のメドレー
- ・マジック(後藤)
- ・ギター弾き語り&クラリネットの合奏(横井・野々村)
上を向いて歩こう・故郷・見上げてごらん夜の星を
- ・ギター&ピアノの合奏(横井・青木)
川の流れのように



クリスマス大特集

ケアハウスハートフル

日時：12月25日 午後14時00分～
場所：ケアハウスハートフル・食堂

4大Xmas会の第三弾として、副将のケアハウスハートフルがクリスマス当日にXmas会を開催。まずは、定番の紙芝居です。題材はクリスマスにちなんで、マッチ売りの少女。続いて、BINGOゲームで大はしゃぎしました。「まだ2つしか開かない」「やっとリーチだよ」「やったー！ビンゴ」など、大盛りです。最後は、美味しいコーヒーとケーキでお腹も、心も大変満足です。



デイサービスセンターぬく森の館

日時：12月25日 午後13時30分～
場所：デイサービスぬく森の館

4大Xmas会の第四弾、ファイナルを飾るのは大将を務めるデイサービスぬく森の館がクリスマス当日にXmas会と銘打って「Xmasケーキ作り」を行ないました。利用者様の思いが一杯入ったホイップクリームを作って頂き、特に男性利用者様の頑張りにはぬく森の館の職員も・・・頭が下がります。美味しくいただいた後は、ハンドベル演奏と十八番のカラオケで楽しい時間を過ごしました。



8月

デイサービスぬく森の館：夏祭り

日時：8月21日・22日・23日
 場所：ふれあいの間&ぼたんの間
 夏の風物詩でもある夏祭りを「ふれあいの間」「ぼたんの間」の合同開催で行いました。たくさんの利用者様に参加していただけるように三日間のロング開催と致しました。メインイベントのフラダンスは圧巻でした。利用者様も一緒に踊られて、いつの間にかハワイアン？楽しい時間を過ごす事が出来ました。



特養ぬく森・本館：おやつレクリエーション

日時：8月8日
 場所：本館2階リビング
 3時のおやつは、やっぱり「ホットケーキ！」利用者様にも参加していただき、ぬく森オリジナルホットケーキを楽しんでいただきました。楽しく、美味しく、笑顔たっぷりの、おやつレクリエーションでした。
 【レシピ】ぬく森ホットケーキミックス…1人150g 心のこもった卵…1個 OK牧場の牛乳…100ml もぎたてフルーツ缶…100g ミツバチマーヤのはちみつ…適量



9月

ともいき福祉会：第19回愛知県老人福祉施設職員野球大会

日時：9月3日
 場所：小牧市民球場
 毎年？大敗してきた、チーム「ぬく森」ですが、一回戦突破を目標に毎年参加してきました。「気合い」と「格好」からとユニフォームを新調して一回戦に臨みました。結果は…なんと新人職員の活躍もあり「初勝利！」応援してくれた利用者様や職員の方のおかげで念願の一回戦突破です。ありがとうございました。



デイサービスぬく森の館：記念撮影会

日時：9月26日
 場所：地域交流センター
 秋晴れの爽やかな風が吹く屋下りに「ちょっとぬく森の館にやってきました。」的な感覚で、利用者様と職員で記念撮影をしてみました。いつもと違う雰囲気、利用者様も笑顔で楽しんでいただけたようです。



10月

ともいき福祉会：内定式

日時：10月11日
 場所：特別養護老人ホームぬく森
 平成27年4月入職予定者の内、第一期内定者向けの内定式を執り行いました。厳粛な雰囲気の中、施設長より内定証書が渡されました。引き続きオリエンテーションを、夕方からは親睦会を行ない、職員との交流をはかりました。



ケアハウスハートフル：どんぶり会館

日時：10月29日
 場所：道の駅「どんぶり会館」
 秋空の下、陽気に誘われちょっとドライブに行ってみました。中央道に乗り、土岐ICで降りて約30分で道の駅どんぶり会館に到着です。昼食は、お土産に「丼ぶり」がついている定食をいただきました。かわいい柄など、選ぶのに一苦労です。食後には、「ソフトクリーム丼」を食べて満足、満足の日でした。



特養ぬく森・新館 / 本館：皆既月食

日時：10月8日 場所：特別養護老人ホームぬく森
 2011年12月10日以来の3年ぶりの皆既月食を観賞しました。全国どこでも月食の開始から終了まで全経過を見ることができました。ぬく森でも少し早めの夕食をとっていただき、利用者様と一緒に「皆既月食観賞会」を行いました。月を眺めながら「餅つき」の話で盛り上がりました。



特養ぬく森・本館 / 新館：幸を求めて in 南知多

日時：10月23日・24日
 場所：熱田神宮&南知多
 利用者様と一緒に泊旅行に行ってみました。まずは、名古屋が誇るお宮様の熱田神宮にお参りです。皆さんそれぞれ、「ブツブツと」何を願ったかは内緒です。宿泊は、ピラ・マリン南知多さんです。知多半島の海の幸を贅沢に使った豪華爛漫の料理を堪能しました。美味しかった～^^翌日は「魚太郎～海鮮市場～」で海鮮食べ放題？、お腹も一杯です。最後に、えびせんべいの里を見学して楽しい旅行もあっ！という間にぬく森に戻ってきました。次は何処へ行くのかなぁ…と楽しみです。



11月

ケアハウスハートフル：紅葉 in 古井の天狗山

日時：11月27日・28日
 場所：古井の天狗山
 ちょっと遅めの紅葉ドライブに出かけました。戦の前の何とやらで、まずは昼食です。有名な「たくあん」に、おじゃましてランチをいただきました。綺麗に色づいた紅葉を楽しみながら天狗山を散策です。帰りに湯の華市場で買い物をして帰ってきました。



ともいき福祉会：バーベキュー大会

日時：11月5日・6日
 場所：ケアハウス食堂&お庭
 ぬく森職員の親睦の企画として若手職員が中心になりワンコインBBQ大会を開催しました。少々肌寒い中の開催でしたが、次々と焼きあがる焼きおにぎり、野菜炒め、ソーセージ、海鮮など一通り食べた後、計画通り焼肉の出番です。お腹いっぱいのはずが、食べる、食べる。流星です。参加した職員は皆、満足げに帰宅しました。



ほっと カフェ倶楽部 通信



「ほっとカフェ倶楽部」とは、ぬく森の館の職員が中心となって地域の方々と一緒にコミュニティを形成しながら、「いろいろなことができればいいなあ」と思い、始めました。ほっとカフェ倶楽部に参加しながら、次回は「こんな事もしてみたいなあ」という気持ちを大切に開催していく、参加費無料！送迎有！の倶楽部です。地域の皆さんが、気楽に「ちょっと参加しよか」と思える倶楽部になるよう活動しています。

第1回ほっとカフェ倶楽部

日時：10月19日 午後2時30分～

場所：特別養護老人ホームぬく森・特設会場

内容：歌声喫茶

温かいコーヒー、香り豊かな紅茶、甘味漂うココアなど飲んでいただきながら、「懐かしの歌声喫茶」の開始です。まずは、「紅葉」で始まり、ウォーミングアップ？を終えると、さっそく参加者の皆さんから、次々とリクエスト。皆さん雰囲気も和んで、楽しい時間を共有されていました。歌の合間では、ほっとカフェ倶楽部の特徴のひとつでもある、認知症予防に効果があるといわれる「後出しジャンケン」や「タッチ体操」を行っていただきました。17名の方々に参加していただきました。



第2回ほっとカフェ倶楽部

日時：11月16日 午前10時00分～

場所：特別養護老人ホームぬく森・特設会場

内容：歌声喫茶

初めて参加する方、2回目の参加の方、それぞれ緊張気味？の中、ぬく森の館で「カミカミ王子」と呼ばれるMr.たつあんが、参加者の皆さんより緊張しつつ、期待通りのカミカミの司会で始まりました。参加者の皆さんは、今回も歌って、踊って？楽しい時間を過ごされました。

大きな声で歌われた後は、休憩タイム…

コーヒーを飲みながら「ほっと」一息。

一息した後は、認知症予防体操。指の運動、そして上半身・下半身を動かして…意外と難しいかなあ？

「リズム体操」では、東京バスガールの曲に合わせて歌い、全身を動かし、本日より一番の盛り上がりでした。

18名の方々に参加していただきました。



第3回ほっとカフェ倶楽部

日時：12月21日 午前10時00分～

場所：特別養護老人ホームぬく森・特設会場

内容：Xmasリース&Xmasケーキ作り

前回に引き続き、司会はMr.たつあんが務めました。最初にXmasケーキ作りに取り組み、生地で作成からして頂きました。ケーキが焼きあがる間に、Xmasリース作りに取り組んで頂きました。色とりどりのリボンや素材を使って、個性豊かなリースを皆さん作られていました。焼きあがったケーキが落ち着くまで、「ぬく森の館体操」のうち、転倒予防体操をして頂きました。ケーキも焼き上がり、各自好みでトッピング！いよいよ試食タイムです。皆さん「美味しいね」と食べておられました。今回は23名の方々に参加していただきました。



地域の皆様の参加をお待ちしております。

- 送迎を希望される方は遠慮なくお申し付けください。
- 老若男女どなたでもご参加いただけます。

■お問い合わせ・お申し込みは
 デイサービスセンターぬく森の館
 ☎0568 (65) 0077
 Eメール：day@tomoiki.or.jp

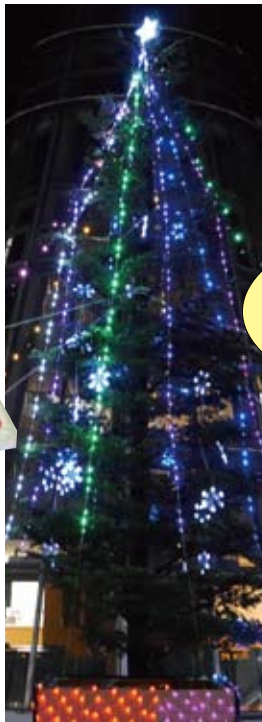
次回開催 2月15日(日)10時～11時30分

イルミネーション点灯式

日時：11月30日(日) 午後4時20分～

内容(式次第)

- ・アンサンブル・ポラリスの歌
- ・式典開会挨拶
- ・施設長挨拶
- ・オリジナルぬく介ケーキ入場
- ・代表者によるイルミネーション点灯
- ・乾杯



楽しみにしていた点灯式の時間も迫り、特養ぬく森本館・新館の利用者様やケアハウスの利用者様、職員やご家族の皆さんも会場に集っていただき、いよいよスタートです。まずは、アンサンブル・ポラリスのお2人です。アンサンブル・ポラリスの皆さんは、通常6人のメンバーで活動しておられます。ポラリスとは北極星のことで、北の空で殆ど位置をかえずに輝いている北極星のように、いつまでも輝き続けたいという願いを込めて名付けられたそうです。

【披露曲目】

- ① Gloria (讃美歌116番)
- ② もろびとごぞりて (讃美歌112番)
- ③ きよこの夜 (讃美歌109番)
- ④ Let It Go ありのまま



敵かな中、素敵な歌声で感動しました。点灯式には、利用者様の代表として森栄美子様(本館)、土橋キミ子様(新館)、佐藤春男様(ケアハウス)にお願いしました。また今回、特別参加として、森藤大雅君、森藤悠成君、森藤美羽ちゃんにもお願いしました。無事に点灯もでき、皆さんの前にケーキとジュースが配られて乾杯です。オリジナルぬく介ケーキのお味も上々で、皆さん声を揃えて「美味しいね」「お代わりあるの?」と職員に声をかけて下さいました。今年も素敵な一夜を迎えることができたと思います。たくさんの皆様に参加していただき、ありがとうございました。

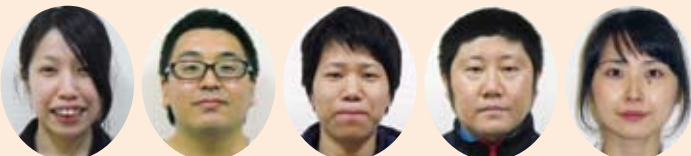


新入職員紹介

職員一同がんばりますので、よろしくをお願いします。



運転手 白井 成明 用務員 青木 真弓 事務員 荒川 元喜 事務員 真野 智子 看護師 種市 優子



介護士 北山 瞳 介護士 永井 裕 介護士 石田 雄大 介護士 濱岸 大輔 介護士 佐久間敦子

ご協力ありがとうございました

平成26年8月1日～12月31日

ボランティア ありがとう

阿諏訪澄枝 桑原 紀
水戸 操 加藤 豊子
日比野綾子 緒方 津苑
吉田 英翠 華工房
まちネット大口おひめ
江口 歌子 山本 友子
野村 志のぶ 伊神はる子
佐橋千恵子 舟橋 美佐
犬山地区女性の会
ふれあいクラブ
理容「アダムス」
有限会社ジール
ヘアメイクジール
移動美容室「ひまわり」
カオケ同好会「雅鳥」
尾関 央恭 長野 佑香
犬山市立城東中学校生徒会

善意ありがとうございます

朗読ユニットまとか豊香会
鈴広会
白ゆりの会
こだま会(銭太鼓)
アンサンブルいちい
犬山老人クラブ連合会芸能部
小牧アカデミッククラブ
かさぐるま

日本たばこ産業(株)名古屋支店
備犬山市社会福祉協議会城東支部
備犬山市社会福祉協議会
犬山市共同募金委員会
備中部善意銀行

※敬称略・順不同

発行/社会福祉法人ともいき福祉会 犬山市大字前原字橋爪山15番地121
TEL (0568) 65-1500 FAX (0568) 65-1510
E-mail : office@tomoiki.or.jp http://www.tomoiki.or.jp/
平成27年1月20日・第51号

印刷/合資会社 博文社 TEL (0568) 61-0289

もっと「ぬく森」を知ってください

詳しくは WEB へ!

ともいき福祉会

検索

クリック!

